

エピソード

保育者＝T

A 児が「先生見て！」と①折り紙 1/4 で折ったかぶとを嬉しそうに見せてくれました。T「可愛いかぶとだね」と声をかけると頷きにつこり笑顔を見せます。A 児「もっと作ろう」と言って折り紙を取りに行きました。②1/8 に切ったものを保育者に見せに来ました。A 児「これで折れるかな？」T「どうかな？折れるかな？」B 児③「無理やろ」T「無理かな？」A 児「折ってみる」T「頑張ってみて」と声をかけ見守りました。

しばらくすると、A 児「先生見て！上手？」と言って1/8 サイズのかぶとを折ってもってきました。「可愛い」周りにいた友達からも④「可愛い」「凄い」と声をかけられ嬉しそうに微笑みました。B 児⑤「凄いな。私も出来る」と言って折り始めます。しかし、上手く折れないようです。C 児「ほんまに 折ってる？」T「折ってはるよ」C 児「⑥見えへん」その声を聞いてD 児「これで見たら」と言って虫眼鏡をもってきました。⑦虫眼鏡を覗くとかぶとが折れています。C 児「ほんまや！」T「凄いな。」B 児⑧「やっぱり折ってみる」と折り始めました。B 児⑨「折れたよ」C 児は虫眼鏡でのぞき込みにつこり笑顔を見せます。

周りにいた子ども達も、次々とかぶとを折り始めました。T「どんな大きさのかぶとが出来たの？」と聞くと側にいた子どもが⑩大きさ順に並べました。T「可愛いね。放送でお知らせしてもいいね。辻先生に見て頂いたら？お部屋来てくださって呼んで来たら？かぶと見たらびっくりしはるよ」T の声を聞いているはずなのに「うん」と頷くだけで誰も動かずB 児「先生言ってきた！」T「先生はちょっと行けないかな？B ちゃんお知らせしてきてよ」⑪B 児無言で折り紙を折っています。するとA 児⑫「これで折れるかな？」さらに小さな紙をもってきました。T「どうかな？難しそうやね。先生は無理かな？」A 児「先生も折って」T「わかった折ってみるけどお知らせに行かないの？」と声をかけました。無言で誰も動きません。A 児「先生かぶと折れてる」T「うん折れたよ！」周りにいた子ども達が虫眼鏡で確認しました「先生折れてるやん」A 児「今度はこの紙でしょう」T「そんな小さな折り紙あった？」と聞くと「こうやって（折り紙 1/4）こうやって（さらに折り紙 1/4）」と切りあとは目分量の四角で切った紙を器用にかぶとに折っていました。

A 児⑬「明日もするから」と話すと「私もできるからやってみる」の声が聞かれました。

折れてるよ見て！

M ちゃんもできるよ

これも見てみよう！

折れてる
凄い！ほんとに折れてる
私もできるちゃんと折れてる
から見て！

大きさ順に並べています

爪の上に兜をのせています

折ってみる

保育者の思い

- ・友達に自分の思いや考えを伝えながら、目的をもって繰り返し遊び達成感や自信に繋げてほしいです。
- ・友達の挑戦している姿に興味をもち、自分もしてみようと思ひ共に遊ぶことを楽しんでほしいです。
- ・折り紙遊びから形や順番を考える力（認知能力）や指先を器用に使う力などを育ててほしいです。
- ・友達に「すごい」と認められたりこどもの日にちなにかぶとをみんなで折り認められた経験から自信を持ち色々なことに挑戦しながら集中力や諦めない力を育ててほしいです。

子どもの育ちや学び

- ・友達の遊びに興味をもち、自分もやってみようとしています
- ・友達に自分の思いや考えを伝え目的を達成しようとしています。
- ・保育者や友達に伝えに行き認めてもらえるよりも「つくりたい」というしたいことに向かって夢中になる姿、集中する力がついています。
- ・友達の話やかぶとを折った経験から集中力や諦めない力が育っています。

3つの資質・能力

・学びに向かう力・人間関係③④⑤⑧⑬

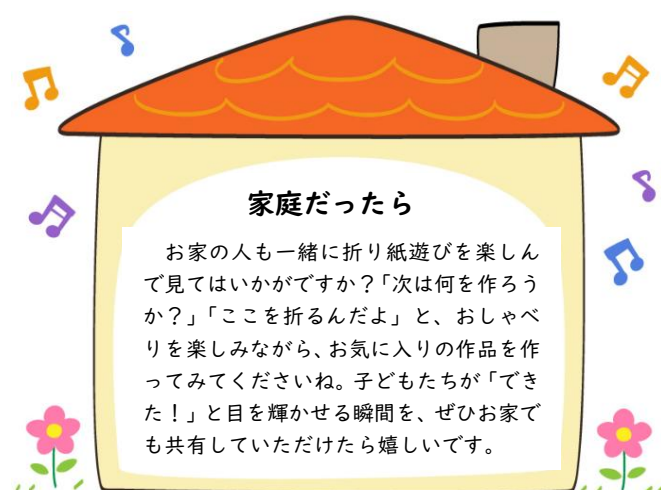
友達の遊びに興味をもち認め合い、刺激し合いながら諦めずに挑戦する力。
明日への期待をもって主体的に取り組む。

・知識・技能の基礎 ①②⑦⑨⑪

指先の巧緻性を高め極小の折り紙を折る力や虫メガネの特性を理解し活用する力

・思考力・判断力・表現力等の基礎⑥⑩⑫

友達の疑問を解決するために道具（虫メガネ）を使う判断力や出来上がった物を大きさ順に並べて表現する思考力



家庭だったら

お家の人も一緒に折り紙遊びを楽しんで見てはいかがですか？「次は何を作ろうか？」「ここを折るんだよ」と、おしゃべりを楽しみながら、お気に入りの作品を作ってみてくださいね。子どもたちが「できた！」と目を輝かせる瞬間を、ぜひお家でも共有していただけたら嬉しいです。